

議会報告会 報告書

地域名	大谷地区		
年月日	平成22年10月21日(木)	会場名	大谷公会堂
開始時間	19時30分	終了時間	21時10分
参加数	男 11人	女 人	合計 11人
班長	西村禮治		司会・進行 西村禮治
報告者	全員で行なう		記録者 西村禮治
その他班員	瀬原達夫 田中久一 西田雄一		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	①自治協って何？という思いがある。強制ではないというが、地区に公民館やふれあい倶楽部の活動もない。地域担当チームできたが、市職員は一人も来ていない。	①自治協設立の説明会場には議員が必ず出席し助言もした。議会報告会に参加した職員もいる。地域担当チームの取組みについて、政策総務常任委員会で指摘し、助言もした。	
	②現区長任期中に自治協設立は進める気はない。万灯の湯補填100万円抱えている元理事もいる。補助金があっても乗っていけない。	②「補助金があるから」まちづくりを進めるのが良いのか。校区公民館活動等の歴史もない万灯の湯の整理と失敗を教訓にしてからの取組みでもよいのではないか。	
	③レインボー農道沿いに大谷まで柵はあるがその先はなく鹿が三宅まで出てくる。市道になり陳情したが回答はない。	③回答を求めていく。	
	④ゴミ処理場約70億円の財源は？	④30%は交付金、40億円の95%は起債。5%は両市で2億ずつ。合併特例債から27億円。	
	⑤(仮称)八鹿ICの完成で、通行量が増える。歩道の拡幅改修を。	⑤国への陳情になるが、土地の提供に同意が得られるかという地元課題がある。	
	⑥県民緑税の意見書提出の結果は？	⑥県議会9月定例会で議決され、平成27年度まで延長が決まった。5年間で120億円の予算である。	
その他意見・提言	○八木川に魚影が見えない。川が汚染されているので、担当部局を設けて対応を。		
備考(今後の改善点等)			
議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。			
平成22年10月25日			
報告者 <u>2班</u>		班長 <u>西村禮治</u>	

